

小さな拠点づくり 地域の学校

School of Local

募集要項

応募〆切：11月30日（火）

主催：島根県 中山間地域・離島振興課

受託事業者：株式会社シーズ総合政策研究所

（過疎地域持続的発展支援事業を活用した人材育成研修）

1. はじめに

趣旨・目的

島根県では、中山間地域での暮らしを守り、未来へとつないでいくため、「小さな拠点づくり」を進めています。それぞれの地域で住民の皆さんどうしの話し合いから、日常生活に必要な機能・サービスの確保に向けた取組など多彩な活動が始まっています。

そうした中、地域で活動を中心となって実施する担い手やリーダー、ノウハウをもった人材、次世代人材の不足などが大きな課題となっており、多くの地域が活動を継続していくことへの不安を抱えています。

そこで、暮らしを守り、持続可能な地域とするために、「小さな拠点づくり」の取組を実施する上で、地域の将来ビジョンをもって地域活動をファシリテートできる人材育成とネットワーク構築を目指して研修会を開催します。

講座の特徴

「小さな拠点づくり 地域の学校」は、中山間地域において暮らしを守り、持続可能な地域の実現に向けて、課題を乗り越えるための学びの場です。

この講座は、「参加者が主役の学びの場」「共に学ぶ仲間づくり」「サポートメンバーとの交流機会」を特徴としています。

参加者の皆様の自由な発想と、参加者どうしのコミュニケーションを通じた気づきを大切にして講座を進めていきます。また、関連講座を受講するサポートメンバーと交流し、共に学びあう機会も設定します。

(※関連講座「小さな拠点づくりラボ」参照)

「小さな拠点づくり 地域の学校」は、地域づくりを推進する「知識」「スキル」「マインド」を、仲間と共に楽しく学ぶ講座です。

受講対象

- ・ 島根県内で、「小さな拠点づくり」に取り組んでいる方、関心のある方
(地域活動に取り組む住民の方、集落支援員、社会教育士、地域おこし協力隊の方など)
- ・ 島根県内の中山間地域での地域活動に関心のある方
※原則として島根県内在住の方を対象とします。

募集定員

- ・ 連続講座（1回～5回）受講の方（20名）
- ・ 各回単独受講の方（各回10名）

※ この講座は、第1回～第5回まで、ステップを踏んだ構成としており、なるべく連続した受講をお勧めしております。
※ ご関心のある回のみ受講も可能です。

受講料

- ・ 無料

講座の予定

第1回	12/8 (水) 13:00~16:20	テーマ「わたしの地域を再発見する」 レクチャー：稲垣文彦さん (NPO法人ふるさと回帰支援センター 副事務局長) 活動報告：大田市 志学地区		出雲市民会館
第2回	12/22 (水) 13:00~16:00	テーマ「わたしと地域とわたしたちの未来」 レクチャー：小倉健太郎さん (合同会社宮内舎 代表) 活動報告：飯南町 志々地区		出雲科学館
第3回	1/12 (水) 13:00~16:00	テーマ「わたしと地域のロードマップ」 レクチャー：奥崎有汰さん (UX・UIデザイナー) 活動報告：川本町 三原地区		パレットごうつ
第4回	1/25 (火) 13:00~16:00	テーマ「はじめの一步とステップアップ」 レクチャー：田中輝美さん (島根県立大学 准教授) 活動報告：美郷町 比之宮地区		大田市民会館
第5回	2/5 (土) 13:00~16:00	テーマ「地域と関係人口のチカラ」 レクチャー：指出一正さん (雑誌「ソトコト」編集長) 活動報告：出雲市 伊野地区		出雲市民会館

☆関連講座「小さな拠点づくりラボ」について

「小さな拠点づくりラボ」は、次世代の地域の担い手や地域外の関係人口を対象としたサポーターたちのための講座です。「小さな拠点づくり 地域の学校」の関連講座として実施し、「地域の学校」第4回・第5回では、合同講座として、お互いが学びあい、交流の機会とします。

「小さな拠点づくりラボ」では、これまで小さな拠点づくりに携わる機会がなかった次世代や地域外関係人口が、中山間地域の現状と課題を学びながら、ジブンゴトとして活動に関わるための可能性について考えていきます。そして、サポーターのスキルや経験を活かしながら、小さな拠点づくりを支援するチーム作りを目指します。

小さな拠点づくりラボとは？

<対象>

- ・ 現在は地域活動に関わってなくても、地域づくりに関心のある方
- ・ 地域に居住してなくても、地域づくりに関心のある方(関係人口)

<研修方式>

- ・ オンライン研修方式(全3回)
- ・ 任意で、「小さな拠点づくり 地域の学校」第4回・第5回に参加

<各回のテーマ>

- 第1回 しまねの中山間地域のいまを学ぶ
- 第2回 地域課題の解像度を上げ、ジブンゴト化する
- 第3回 アイデアソンで地域貢献の可能性を発見する

応募方法

- 別紙申込書に記入の上、メールまたはファクシミリにて申込
(※下記のGoogleフォーム、右のQRコードからもお申し込みいただけます。)
お申込フォーム：<https://forms.gle/nKvMYzenHEt6Vy5M6>



申込〆切（全5回コース）

- 令和3年11月30日（火）17:00
※各回参加のお申込〆切は、各講座開催の5日前とさせていただきます。（先着順）

応募に関するお問合せ

「小さな拠点づくり 地域の学校」事務局（株式会社シーズ総合政策研究所）
〒690-0824
島根県松江市菅田町180番地 アイウォーク菅田ビル3F
TEL：0852-55-8450 FAX：0852-55-8497
e-mail：info@csri.jp


実施に関するお問合せ

島根県地域振興部中山間地域・離島振興課
TEL：0852-22-5065
e-mail：chusankan-rito@pref.shimane.lg.jp

II. 講座について


第1回：わたしの地域を再発見する

12/8（水） 13:00－16:20 [出雲市民会館]

プログラム	- 事業説明 「小さな拠点づくりについて」（島根県） - レクチャー 「小さな拠点から描く地域のすがた(仮)」稲垣文彦さん （NPO法人ふるさと回帰支援センター 副事務局長 博士（工学）） - 活動報告 「地域への気づきから活動へ(仮)」大田市 志学地区 - グループワーク 「わたしの地域を再発見しよう」	
めざすゴール	仲間の視点を通して地域や自分を捉え直し、新しい気づきを得る。	
こんなことが学べます	・ 地域活動への新たな視点 ・ 住民の関心を高めるには？	


第2回：わたしと地域とわたしたちの未来

12/22（水） 13:00－16:00 [出雲科学館]

プログラム	- レクチャー 「地域と共に生きる(仮)」小倉健太郎さん（合同会社宮内舎 代表） - 活動報告 「地域の未来を描く(仮)」飯南町 志々地区 - グループワーク 「私と地域のかかわりしろ」	
めざすゴール	「私」を軸に地域を捉え、私と地域とのかかわりしろ（接点）を明らかにする。	
こんなことが学べます	・ 地域の未来を「ジブンゴト」として考える	


第3回：わたしと地域のロードマップ


1/12（水） 13:00－16:00 [パレットごうつ]

プログラム	- レクチャー 「ロードマップをつくる一ワークに向けて(仮)」奥崎有汰さん（UX・UIデザイナー） - 活動報告 「計画を実現する(仮)」川本町 三原地区 - グループワーク 「プロジェクト・ロードマップをつくろう」	
めざすゴール	「私」と地域との関わりを可視化し、自分の思いを実現に導くプロセスを明らかにする。	
こんなことが学べます	・ 実践的な計画をつくりたい・見直したい ・ 計画の実行性を高めるには？	

第4回：はじめの一步とステップアップ

1/25（火） 13:00－16:00[大田市民会館]

プログラム	- レクチャー 「みんなで作るはじめの一步(仮)」田中輝美さん（島根県立大学 准教授） - 活動報告 「みんなで作る豊かな地域(仮)」美郷町比之宮地区 - グループワーク 「みんなを巻き込むきっかけづくりを企画しよう」	
めざすゴール	仲間と楽しく、はじめの一步となるきっかけづくりの企画を立てる。	
こんなことが学べます	・ 活動のきっかけづくり ・ 一緒に活動する仲間をつくるには？	

プログラム	<p>-活動報告「関係人口とつながる地域の活動(仮)」出雲市伊野地区</p> <p>-クロストーク「地域と関係人口のチカラ(仮)」受講生×サポートコミュニティメンバー×指出一正さん</p> <p>-レクチャー「地域内関係人口を活かす～受入と参画の双方の視点から～(仮)」 指出一正さん（雑誌「ソトコト」編集長）</p> <p>-交流の時間</p>	
めざすゴール	関係人口と交流し、仲間としてのつながりづくり、より良い関係構築のポイントを学ぶ。	
こんなことが学べます	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口とのかかわり方 ・多様な仲間とのつながり方 	

講師紹介



稲垣 文彦（いながき ふみひろ）／NPO法人ふるさと回帰支援センター 副事務局長 博士（工学）

1967年、新潟県長岡市生まれ。長岡技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程修了。専門は災害復興と地域づくり。外部人材を活用した新たな内発的発展論を展開し、地域づくりにおける住民の主体形成プロセスを研究。国の地域おこし協力隊、集落支援員、関係人口の施策等の普及、人材育成等に尽力。他に総務省地域力創造アドバイザー、地域おこし協力隊サポートデスクスーパーバイザー、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部令和3年度関係人口創出・拡大のための対流促進事業選定委員会委員、（公社）中越防災安全推進機構理事等。主な著書として「震災復興が語る農山村再生 地域づくりの本質（2014） commons」等。



小倉 健太郎氏（おぐら けんたろう）／合同会社宮内舎 代表社員

1989年、島根県松江市生まれ。大学進学のため上京。在学時に環境問題や持続可能な社会に興味を持ち、海外にて人々の暮らし方を遊学。京都での豆腐店勤務を経て、帰郷。現在は気の合う仲間と合同会社宮内舎を設立し、中山間地域雲南市大東町阿用地区を拠点に“農”を基盤とする暮らし・仕事づくりを行なっている。プロデュースする玄米麺は、小麦アレルギーの方でも食べることができ、耕作放棄地の減少や農家さんの所得向上、環境に配慮した栽培への移行の提案など小さなビジネスを通じた“ささやかな行動”を展開中。



奥崎 有汰氏（おくざき ゆうた）／UX・UIデザイナー

大学院を卒業後、外資系デザインコンサルティング会社にて事業創出、UX/UIデザイン、ブランディング等に携わり、大手企業の基幹サービスや製品のUXデザインにあたって、数10のワークショップ設計およびファシリテーションの実績を持つ。「しまコトDIGITAL」、「しまね発つながりダイバーシティ（内閣府）」、「and YOU松江市関係人口プロジェクト」、「奥出雲LOOP」、「とやまつながるラボ」等、各種研修事業の設計及びディレクターを務める。



田中 輝美氏（たなか てるみ）／島根県立大学地域政策学部 准教授

ローカルジャーナリスト。島根県浜田市出身。山陰中央新報社に入社し、ふるさとで働く喜びに目覚める。琉球新報社との合同企画「環（めぐ）りの海ー竹島と尖閣」で2013年新聞協会賞受賞。2014年秋、同社を退職して独立、島根を拠点に活動している。著書に『関係人口をつくる一定住でも交流でもないローカルイノベーション』（木楽舎）、共著に『みんなでつくる中国山地』（中国山地編集舎）など。2018年度ふるさとづくり大賞奨励賞受賞。一般社団法人日本ジャーナリスト教育センター（JCEJ）の運営委員も務める。



指出一正氏（さしで かずまさ）／雑誌「ソトコト」編集長

『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト」全体統括メンター、高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、静岡県「『地域のお店』デザイン表彰」審査委員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山むらコトアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま さとやま未来博2017」総合監修、長野県長野市WEBメディア『ナガラボ』編集長をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

Ⅲ. 申込フォーム

お名前 (ふりがな)	
所属	
活動地域	(市・町・村) (地区)
参加申込	<input type="checkbox"/> 全コース (第1回～第5回)
	<input type="checkbox"/> 第1回：R3/12/8(水) 「わたしの地域を再発見する」 <input type="checkbox"/> 第2回：R3/12/22(水) 「わたしと地域とわたしたちの未来」 <input type="checkbox"/> 第3回：R4/1/12(水) 「わたしと地域のロードマップ」 <input type="checkbox"/> 第4回：R4/1/25(火) 「はじめの一步とステップアップ」 <input type="checkbox"/> 第5回：R4/2/5(土) 「地域と関係人口のチカラ」
TEL	
e-mail	
現在、取組んでいる地域活動、地域づくりにおいて関心のあることについてお書きください。	
現在、地域活動を行う中で、感じている課題などありましたら、お書きください。	
「小さな拠点づくり 地域の学校」で学びたいこと、期待することはどのようなことですか？	
講座ご参加にあたって、ご質問やご意見など自由にお書きください。	

<お申込・お問合せ>

「小さな拠点づくり 地域の学校」事務局 (株)シーズ総合政策研究所内)

e-mail : info@csri.jp

TEL : 0852-55-8450

FAX : 0852-55-8497



↑こちらからもお申込フォームへアクセスいただけます。